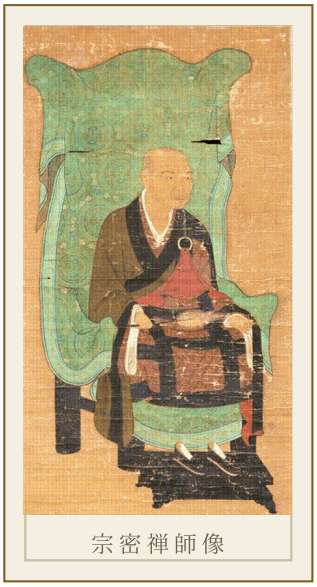
学 術 講 演 会

ACADEMIC LECTURE

宗密と中国「気」思想の展開



宗密禅師像

講　師

張文良 教授

中国人民大学仏教与宗教学理論研究所 副所長
浙江工商大学東西文明互鑑研究院 特聘教授

評 議

福谷彬　京都大学人間・環境学研究科准教授
黄志博　京都大学人間・環境学研究科博士後期課程

日　時	**2026年11月24日（火）16:45–17:55** 講演約50分 ＋ 質疑応答約20分
会　場	**吉田南総合館 216**
言　語	日本語
主　催	京都大学大学院人間・環境学研究科 福谷ゼミ
参加方法	ハイブリッド開催（教室参加＋オンライン配信） オンライン参加をご希望の方は、事前に zhibo631@outlook.com までご連絡ください。

内容紹介

「気」は中国固有の哲学における核心範疇であり、儒家・道家のみならず仏教にも受容された。唐代華厳宗の宗密は、「気」思想を融摂した代表的思想家である。彼は仏教の心性・縁起の思想によって「気」を新たに解釈し、唯心の体系の内に「気」の位置を定め直すことで、本土の「気」思想と仏教の核心的義理との調和を図り、仏教教義と中土の「気」思想との双方向の融合の可能性を示した。

キーワード　宗密 ・ 気 ・ 如来蔵 ・ 『円覚経大疏』

講演終了後、懇親会を予定しています（詳細は当日ご案内します）。